



延伸工事中の山梨リニア実験線。後方は南アルプス前衛、楡形山



小渋川から望む赤石岳。
右手の斜面に沿って鉄塔（村内9基）と送電線が上蔵の変電施設にのびる

投票へ行こう！

各候補者に送った案内文と設問の全選択肢

（略）私たちは、リニア中央新幹線の問題に取り組む、村内の団体です。来たる1月15日投開票の大鹿村村長選にあたり、リニア中央新幹線の問題について、候補者の見解を伺い、有権者の投票の際の参考にするため、村長選立候補予定者全員へのアンケートを行っております。恐れ入りますがご協力いただけますでしょうか。以下の質問項目について、選択項目から一つを選んでいただき、直接アルファベットに○をしてください。回答記入済の用紙は1月7日までにファックスにて以下の連絡先に送付ください。アンケート結果は設問項目とともに集計の上、当会の通信にて公表いたします。（略）

*なお、当会は特定の候補者を支援するものではありません。

1 a 賛成 b 慎重に推進すべきだ c 反対

2 a 遵守する、b 現状の確認書は遵守した上で内容を再検討し、J R 東海と交渉して新たな項目を加える、c 凍結して内容を再検討し、新たな確認書を結び直す、d 破棄すべきだ

3 a 現状でよい、b 現状の工事車両の通行を前提に、歩行者の通行や沿道の生活環境への影響の低減を、J R 東海に求める、c う回路の完成後に、南アルプストンネル本体工事建設のための工事車両は通行すべきだ、d 関連するすべての道路工事が完了し、排出される残土の置き場がすべて決まるまで、本体工事建設のための車両通行は認めるべきではない

4 a 賛成、b 村内での送電はすべて地中化すべきだ、c 小渋川を横断する部分のみ送電線は地中化すべきだ、d 送電施設の建設自体に反対

5 a 新たに着工同意の意向を村が示す必要はない、b 新たな確認書を J R 東海との間で結ぶまで着工は認めるべきではない、c 青木地区からのリニアトンネル本体工事の着工に反対

6 a 現行計画のままでよい、b 危険性を村が独自に再調査して候補地を選定しない、c 残土を置く場合に必要の条件が明示された条例等、新たな村の制度を設ける、d 村内に仮残土置き場を提供すべきではない

7 a 30年の補償や代替措置を J R 東海に求め、その後は村や地域住民が負担する、b 30年経過後も水枯れ被害に対して、J R 東海が補償や代替措置を継続するよう、村は J R 東海との間で約束を取り付けるべきだ、c 水枯れ被害が生じる可能性のある場所での工事に反対